

「観光振興課（観光協会提供）」

○11月観光情報

【栗田美術館特集陳列 伊萬里焼の変遷と銘】

銘とは主に茶道具を中心に形成された概念で、工芸品につけられた愛称や通称、商標などのことです。陶磁器に製作者や窯、製作者や商標などを記した銘款も一般的に銘と称されます。今回の特集では、伊萬里焼の大まかな変遷に併せて銘もご鑑賞いただきます。

前期からの引き続きの展示ですが、一部作品の入れ替えを行います。

日 時:9月18日(土)～2022年2月27日(日)まで

当面の間、時間短縮で開館しますので詳細につきましてはお問い合わせください。

午前10時～午後4時30分(最終入場は午後4時まで)

休館日:月曜日(祝日の場合翌日)、年末年始(12月27日～1月2日)

場 所:栗田美術館(駒場町)

入館料:一般1,250円(1,000円)、小・中・高500円(400円)()内は20名以上の団体料金

交 通:JR両毛線あしかがフラワーパーク駅より徒歩で約10分

JR両毛線足利駅より車で約15分

東武伊勢崎線足利市駅より車で約20分

北関東自動車道足利ICより約20分

東北自動車道佐野藤岡ICより約15分

問合せ先:栗田美術館 ☎0284-91-1026

【物外軒無料開放】

物外軒は、足利市指定文化財の茶室で、普段は一般開放をしておりませんが、この時期は無料で参観できます。秋色に染まり始める庭園の見学もお楽しみください。

日 時:10月・11月の日曜、祝日 午前9時～午後4時

場 所:物外軒(通6丁目、織姫公民館裏)

問合せ先:足利市文化課 ☎0284-20-2230

【フラワーファンタジー 光の花の庭2021】

関東最大級500万球のイルミネーションに彩られた幻想の世界。

夜景鑑賞士が選ぶイルミネーションランキングでは5年連続で全国1位に輝きました。

100,000㎡の園内に500万球を超えるイルミネーションが瞬き、訪れる方々に毎年心温まる感動を与えています。

「光のバラ園」や「光の睡蓮」がパーク内を華やかに彩り、「光と花に彩られた幻想的なお城・フラワーキャッスル」もその鮮やかかつ繊細な光で訪れた人たちに大きな感動を与えます。神秘的な大藤棚も花びら一枚一枚をイルミネーションで再現しており、その美しさに、期間中は連日SNS等への写真の投稿が相次ぎます。

日 時:10月16日(土)～2月14日(月)

(平日)午後3時30分～午後8時30分

「観光振興課（観光協会提供）」

（土・日・祝）午後3時30分～午後9時

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

料 金:(夜間料金) 大人1,100円、小人600円

交 通:JR両毛線あしかがフラワーパーク駅より徒歩で3分

JR両毛線富田駅より徒歩で約13分

東武伊勢崎線足利市駅より車で約30分

(例年、土日祝日はシャトルバスが運行される予定ですが、現在は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため当面の間シャトルバスの運行は休止となっております)

北関東自動車道足利ICより約15分

東北自動車道佐野藤岡ICより約18分

【足利秋まつり】

街中が紅葉や黄葉で美しく色づくころに開催され、食欲の秋、文化の秋を体感するにはもってこいのイベントです。千年の歴史、街の雰囲気とゆったりとした時間、足利の秋をお楽しみください。

今年度は、足利秋まつりとしてのイベント開催は無く、個々のイベントとして開催を予定しております。

問合先:足利秋まつり実行委員会(足利商工会議所) ☎0284-21-1354

☆鑊阿寺秋祭

古くから「大日さま」として親しまれている鑊阿寺の秋のお祭りで、多くの人で境内が賑わいます。この時期には、七五三の晴れ着を着たお子様連れのご家族も多く訪れています。なお新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、縮小しての開催や中止となることもございます。

日 時:11月3日(水・祝)・4日(木) (毎年同日開催)

大護摩 午前10時30分・正午・午後1時30分・午後3時 (予定)

問合先:鑊阿寺 ☎0284-41-2627

☆足利灯り物語

足利のまちに点在する魅力ある歴史文化遺産と暮らしの中にある「灯り」を資源として、先人が創り上げて来た足利の歴史物語を楽しみながら学べるイベント「足利灯り物語」。今回は、日本遺産「史跡足利学校」や本堂が国宝に指定されている「鑊阿寺」、歴史文化遺産が「灯り」をテーマに彩られます。春とは違った幻想的な夜の足利の名所をお楽しみいただけます。

日 時:11月13日(土)～11月21日(日) 午後5時30分～午後7時30分

場 所:史跡足利学校(昌平町)、鑊阿寺(家富町)

問合先:足利灯りのある街づくり実行委員会事務局(一社 足利市観光協会)

☎0284-43-3000

「観光振興課（観光協会提供）」

☆釋奠(せきてん)(市指定民俗文化財 平成20年6月30日)

足利学校(国指定史跡、日本遺産)で、毎年11月23日に開催される、孔子とその高弟をまつる儀式です。現在は、東京の湯島聖堂など全国でも数か所だけに残っている大変珍しい行事です。

日 時:11月23日(火・祝)午前10時

場 所:足利学校 孔子廟(昌平町)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅より徒歩で約15分

JR両毛線足利駅より徒歩で約10分

北関東自動車道足利ICより約10分

問合先:史跡足利学校事務所 ☎0284-41-2655

花 情 報

開花時期は、気候等により若干前後する場合があります。お問合せのうえお出かけください。

問合先:一般社団法人足利市観光協会 ☎0284-43-3000

足利市観光振興課観光コンベンション担当 ☎0284-20-2165

【ハーブ】

1,000㎡のハーブガーデンには、様々なハーブが育ち、その色と香りが楽しめます。

時 期:5月～11月頃まで

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

【すいれん】

水辺の花の女王・熱帯性スイレン、紅・紫・白等の色鮮やかな花が涼やかに可憐に咲き誇ります。

時 期:熱帯性スイレン(6月下旬～11月下旬)

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

【アメジストセージ】

2万株の紫色の花が咲き乱れます。一番の見頃は10月中旬から11月中旬です。

時 期:10月上旬～11月下旬頃まで

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

「観光振興課（観光協会提供）」

体 験

【八木節】

日本三大音頭の一つとされている、足利の郷土芸能「八木節」の公演資料をご覧頂いたり、実演を楽しんだりしてみませんか。（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前にご連絡をお願い致しております。現在、実演は中止しております。）

場 所:八木節会館(福居町580-1)

内 容:八木節の公演等

料 金:足利市八木節連合会へご確認ください

交 通:東武伊勢崎線福居駅より徒歩で約10分

JR両毛線足利駅より車で約15分

北関東自動車道足利ICより約20分

東北自動車道佐野藤岡ICより約20分

問合せ先:足利市八木節連合会 ☎0284-71-1214

また、太平記館では「観光八木節太平記館公演」として、足利市を訪れる観光客に、「八木節発祥の地・足利」を知っていただき八木節を通じて観光の振興を図るため、足利市八木節連合会の協力による八木節公演が行われています。

なお、現在は開催を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては中止となる場合があります。

日 時:4月18日(日)～11月14日(日)の日曜日・祝日

午後2時～午後3時

場 所:太平記館南側駐車場(伊勢町3丁目6-4)

行 事:八木節公演

交 通:東武伊勢崎線足利市駅より徒歩で約15分

JR両毛線足利駅より徒歩で約10分

北関東自動車道足利ICより約10分

問合せ先:観光八木節実行委員会(足利市観光振興課内) ☎0284-20-2165